

【保健体育】

保健体育

1 調査の対象となる教科書の発行者及び教科書名

発行者の番号及び略称		教科書名
2	東 書	新編 新しい保健体育
4	大 日 本	中学校保健体育
50	大 修 館	最新 中学校保健体育
224	学 研	新・中学保健体育

2 教科書の調査研究における観点、視点及び調査方法

観点		視点	方法
(ア)	知識及び技能の習得	① 単元の学習内容の示し方	単元の学習内容の示し方及び具体例
		② 知識及び技能の習得を図る工夫	基本的な知識及び技能を習得するための工夫及び具体例
(イ)	思考力、判断力、表現力等の育成	③ 思考力、判断力、表現力等の育成を促す工夫	思考を促すための発問や活動の設定及び具体例
		④ 自分の考えをまとめて表したり、理由を添えて伝えたりする学習活動の工夫	自分の考えを言葉や文章及び動作で表したり、理由を添えて伝えたりする活動や課題の設定及び具体例
(ウ)	主体的に学習に取り組む工夫	⑤ 自己の課題の発見や、解決に向けた学習活動の設定	学習の流れ及び具体例
		⑥ 興味・関心を高めるための工夫	単元内に掲載している資料の数及び具体例
(エ)	内容の構成・配列・分量	⑦ 単元・題材や資料等の配列	各単元における項目の構成
		⑧ 発展的な学習に関する内容の工夫	発展的な学習の扱い、記載数及び記載単元
(オ)	内容の表現・表記	⑨ 学習内容に関するマーク等の活用	マーク等が示す内容
		⑩ デジタルコンテンツの活用	技能の習得につながるデジタルコンテンツ（動画）の設定及び具体例

観点	(ア) 知識及び技能の習得
視点	①単元の学習内容の示し方
方法	単元の学習内容の示し方及び具体例

	単元の学習内容の示し方	「運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方」における具体例
東書	○ 章扉で、「この章で学習すること」を示すとともに、「小学校で学習したこと」及び「高校で学習すること」を示している。	○ 2年 体育編2章 運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全なおこない方 「この章で学習すること」 体育編2章では、運動やスポーツを行うことによって、心身の発達や社会性を高める効果が期待できること、運動やスポーツの技術や戦術を学ぶための合理的な学習方法があること、また、運動やスポーツを行う際は、安全に留意する必要があることなどを学習します。 「高校で学習すること」 運動やスポーツの技能と体力及びスポーツによる障害、スポーツの技術と技能及び変化、運動やスポーツの技能の上達過程
大日本	○ 章扉で、「この章で学習すること」を示すとともに、「小学校で学習したこと」「中学校で学習すること」及び「高校で学習すること」を示している。	○ 2年 体育編2章 運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全なおこない方 「この章で学習すること」 運動やスポーツが心身や社会性の発達におよぼす効果や学び方を学習し、自分の取り組みに活かそう 「中学校で学習すること」 ①運動やスポーツが心身や社会性におよぼす効果 ②運動やスポーツの学び方 ③安全な運動やスポーツの行い方 「高校で学習すること」 ・運動やスポーツの技能と体力およびスポーツによる障害 ・スポーツの技術と技能およびその変化 ・運動やスポーツの技能の上達過程 ・運動やスポーツの活動時の健康・安全の確保の仕方 ・豊かなスポーツライフが広がる未来の社会
大修館	○ 章とびらで、「この章で学習すること」を示すとともに、「小学校で学習したこと」及び「高校で学習すること」を示している。	○ 2年 体育理論② 運動やスポーツの効果・学び方・安全 「小学校で学習したこと」 運動やスポーツの安全なおこない方を学び、体の動きを高める運動も実践しています。 「この章で学習すること」 運動やスポーツの体と心への効果を知り、安全で合理的な学習方法について学びます。 ①運動やスポーツの体と心への効果 ②運動やスポーツの学び方 ③運動やスポーツの安全なおこない方 「高校で学習すること」 運動やスポーツと体力の関連、技能の上達過程を理解するとともに、運動時の安全確保の方法について学びます。
学研	○ 章の扉で、その章の学習内容を示すとともに、「小学校で学習したこと」及び「高校で学習すること」を示している。	○ 2年 体育編2章 スポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方 1 スポーツが心身と社会性に及ぼす効果 2 スポーツの学び方 3 スポーツの安全な行い方 「高校で学習すること」 運動やスポーツの技能と体力及びスポーツによる障害、スポーツの技術と技能及びその変化、運動やスポーツの技能の上達過程、運動やスポーツの活動時の健康・安全の確保の仕方

観点	(ア) 知識及び技能の習得
視点	②知識及び技能の習得を図る工夫
方法	基本的な知識及び技能を習得するための工夫及び具体例

	基本的な知識及び技能の習得を習得するための工夫	「運動やスポーツへの多様な関わり方」における具体例
東書	○ 「見つける」として、日常経験や小学校で学習したことを基にした課題を提示し、「学習課題」において、本時の課題を設定している。	○ 1年 体育編1章 運動やスポーツの多様性 2 運動やスポーツへの多様な関わり方 「見つける」 右の写真は北海道マラソンの様子です。ここに写っているのはランナーだけではなく、どのような人が、どのように関わっているか、グループで意見を出し合ってみましょう。 「学習課題」 運動やスポーツには、どのような関わり方があるのでしょうか。
大日本	○ 「学習のねらい」として、学習を通して解決する課題を提示し、「つかもう」において、学習の導入を設定している。	○ 1年 体育編1章 運動やスポーツの多様性 2 運動やスポーツへの多様な関わり方 「学習のねらい」 ・運動やスポーツには多様な関わり方があることを理解する。 ・運動やスポーツとこれからどのように関わっていくかを考える。 「つかもう」 東京マラソンの参加者は約36,000人ですが、ボランティアの人数や沿道で応援する人の数はどのくらいいるのでしょうか。
大修館	○ 「課題をつかむ」として、これまでの経験や学習を基にした課題を提示し、「きょうの学習」において、本時の学習内容を設定している。	○ 1年 体育理論① 運動やスポーツの多様性 2 運動やスポーツへのかかわり方 「課題をつかむ」 東京マラソンには約3万8千人のランナーが参加します。では、ランナーを支えるボランティアは何人くらい参加していると思いますか。①～③の中から正しいと思う答えを選ぼう。 ▶ ①約3千人 ②約9千人 ③約3万8千人 「きょうの学習」 ①運動やスポーツには、どのようなかかわり方があるのでしょうか。 ②運動やスポーツにかかわることができるのは、特定の人だけでしょうか。
学研	○ 「ウォームアップ」として、事例や情報などの問いから課題を提示し、「学習の課題」で、1時間の学習を通して身に付けることや、考えたり、判断したりすることを提示している。	○ 1年 体育編1章 スポーツの多様性 2 スポーツへの多様な関わり方 「ウォームアップ」 小学校のときの運動会を思い出してみましょう。自分が競技に参加する以外に、どんな係活動がありましたか。 「学習の課題」 【わかる】スポーツへのかかわり方にはどんなものがあるのでしょうか。 【考える】これから、スポーツにどのように関わっていきたいか考えてみましょう。

観点	(イ) 思考力、判断力、表現力等の育成
視点	③思考力、判断力、表現力等の育成を促す工夫
方法	思考を促すための発問や活動の設定及び具体例

	発問や活動の設定	「生殖に関わる機能の成熟」における具体例
東 書	○ 「㊦」として、思考するための発問を設定するとともに、「活用する」として、習得した知識及び技能を活用し、思考する活動を設定している。	○ 1年 保健編2章 心身の機能の発達と心の健康 4 性に関する適切な態度や行動の選択 「㊦」 中学生は性に関してどのようなことを知りたいと考えているのでしょうか。 「㊦」 私たちは性情報をどこで入手しているのでしょうか。 「活用する」 ここまでの学習を踏まえ、次の事例の背景や問題点を話し合ってみましょう。 ・Aさんは、コミュニティサイトで知り合った男性に求められ、自身の住所や画像を送ってしまった。
大 日 本	○ 「つかもう」として、学習の初めの発問を設定するとともに、「やってみよう」、「話し合ってみよう」、「調べてみよう」及び「活用して深めよう」として、学習したことを生かして思考する活動を設定している。	○ 1年 保健編2章 心身の発達と心の健康 4 思春期の心の変化への対応 「つかもう」 中学生になると、小学生の頃の自分と比べて、心にどのような変化が見られると思いますか。 「やってみよう」 資料1～4を参考に、異性との関わり方や性情報との向き合い方について、気をつけたいことを書き出してみよう。 「活用して深めよう」 あなたにとって、「中学生にふさわしい責任ある行動」とはどのようなことだと思うか、考えてみましょう。
大 修 館	○ 「課題をつかむ」として、気づきや思考を促す発問を設定している。	○ 1年 保健② 心身の発達と心の健康 5 性への関心と性情報への対処 「課題をつかむ」 右のAさんのつぶやきと、同じような経験をしたり聞いたりしたことがありますか。どうしてAさんはこのように感じたのか、想像してみよう。 Aさんのつぶやき 体育の前、教室で着替える男子は、チャイムが鳴るとすぐに制服を脱ぎ始めるんだよね。まだ私たち女子がいるのに着替えないでほしいなあ。
学 研	○ 「エクササイズ」として、学習した知識及び技能や資料などの情報を基に、思考したり、話し合ったりする活動を設定している。	○ 1年 保健編2章 心身の発達と心の健康 4 性とどう向き合うか 「エクササイズ」 次のようなことがなかったか、思い出してみましょう。 ・ 目に見えていることを、うのみにしてしまう。 ・ 一つの情報だけで、それが正しいと思ってしまう。

【保健体育】

観点	(イ) 思考力、判断力、表現力等の育成
視点	④自分の考えをまとめて表したり、理由を添えて伝えたりする学習活動の工夫
方法	自分の考えを言葉や文章及び動作で表したり、理由を添えて伝えたりする活動や課題の設定及び具体例

	自分の考えを言葉や文章及び動作で表したり、理由を添えて伝えたりする活動や課題の設定	「生活習慣病などの予防」における具体例
東書	○ 「広げる」として、学習したことを自分の生活にあてはめたり、調べたりする活動を設定している。	○ 2年 保健編4章 健康な生活と疾病の予防② 2 生活習慣病の予防 「広げる」 自分の日常生活を振り返り、生活習慣病を予防するために改善できることを考えてみましょう。
大日本	○ 章末に「学びを活かそう」として、その章で学習したことを生活に活かすための課題を設定している。	○ 2年 保健編3章 健康な生活と病気の予防 「学びを活かそう」 がんについて考えよう。 [1]がんを早期発見するためにはどのようにすればよいでしょうか。 [2]Aさんの不安に対処して生活の質を上げるためには、どのようなことが必要か、グループで話し合い、考えたことをまとめてみましょう。 [3]がんについて学んだことを振り返り、これから大切にしていきたいことや家族や身近な人に伝えたいことを書いてみましょう。
大修館	○ 「章のまとめ」において、これまで学習したことをもとに、筋道を立てて説明する課題を設定している。	○ 2年 保健③ 健康な生活と病気の予防② 「章のまとめ」 思考・判断・表現 ②生活習慣病は、一度なってしまうたら治らないことが少なくないので、ならないことが何より重要です。では中学生はどうすればよいか、次の問いにそって考えをまとめよう。 ・中学生の私たちは、どうすればよいか。 ・なぜそうしなければならないか。
学研	○ 1時間の最後に、「学びを生かす」として、身に付けた知識及び技能を活用する課題や活動を設定している。	○ 2年 保健編3章 健康な生活と病気の予防② 1 生活習慣病とその予防 「学びを生かす」 あなたの生活を振り返って、生活習慣病を予防するために、続けたほうがいい生活習慣と、改善したほうがよい生活習慣を、それぞれ二つずつ挙げてみましょう。

観点	(ウ) 主体的に学習に取り組む工夫
視点	⑤自己の課題の発見や、解決に向けた学習活動の設定
方法	学習の流れ及び具体例

	学習の流れ	「健康な生活と疾病の予防」における具体例
東 書	<ol style="list-style-type: none"> 1 「見つける」 日常生活や小学校で学習したことなどを基に、学習課題をつかみましょう。 2 「学習課題」 今日の学習課題を確認しましょう。 3 「課題の解決」 学習課題を受けて、課題解決に取り組みましょう。 4 「㊦」 資料などを基に、思考、判断、表現を大切にしながら、知識・技能を習得しましょう。 5 「活用する」 習得した知識・技能を活用して、より深く考えましょう。 6 「広げる」 学習したことを、自分の生活に当てはめたり、更に調べたりしてみましょう。 	<p>○ 3年 保健編6章 健康な生活と疾病の予防③ 2 感染症の予防</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「見つける」 <ul style="list-style-type: none"> ・学校でインフルエンザが流行しても、かかる人とかからない人がいますが、両者には、どのような違いがあるでしょうか。 2 「学習課題」 <ul style="list-style-type: none"> ・病原体の感染のリスクを軽減するためには、どのようなことに気をつけたらよいでしょうか。 3 「課題の解決」 <ul style="list-style-type: none"> ①感染症の予防対策の考え方 ②発生源をなくす対策 ③感染経路を断つ対策 ④体の抵抗力を高める対策 ⑤疾病からの回復 4 「㊦」 <ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザの感染を防ぐために、自分で気をつけていることを挙げてみましょう。 5 「活用する」 <ul style="list-style-type: none"> ・次の事例で、セントルイスの市長が出した「緊急事態宣言」とは、どのようなものだったのでしょうか。その宣言が有効であった理由についても考えてみましょう。 6 「広げる」 <ul style="list-style-type: none"> ・学習したことを基に、感染症を予防するために、自分たちの学校全体で取り組むべき対策を考えてみましょう。
大 日 本	<ol style="list-style-type: none"> 1 「学習のねらい」 この時間の学習を通して解決したい課題を押さえましょう。 2 「つかもう」 学習の初めに、身の回りのこと、自分や友達の経験など、身近な疑問から学習をスタートし、興味を持って学習に取り組みましょう。 3 「やってみよう」「話し合ってみよう」「調べてみよう」 本文や資料を活用しながら、いろいろな学習活動に取り組み、課題を解決しましょう。 4 「活用して深めよう」 学習したことを活用しながら、学びをより深める課題に取り組んでみましょう。 	<p>○ 3年 保健編5章 健康な生活と病気の予防 2 感染症の予防</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「学習のねらい」 <ul style="list-style-type: none"> ・私たちの体を感染症から守っている仕組みについて理解する。 ・感染症に感染したり、感染させたりしないためにどのようにすればよいか考える。 2 「つかもう」 <ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザウイルスに感染しないために日頃から実践していることを挙げてみましょう。 3 「話し合ってみよう」 <ul style="list-style-type: none"> ・資料1を参考に、感染症を予防するためにはどのようにすればよいか話し合ってみましょう。 4 「活用して深めよう」 <ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザ予防のために、私たちにできることをまとめてみましょう。

<p style="text-align: center;">大修館</p>	<p>1 つかむ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「章とびら」 学習を始める前にその章で学ぶことを見通そう。 ・「課題をつかむ」 これまでの経験や学習を思い出しなが ら、問題を解いたり、意見を出しあ ったりしよう。 ・「きょうの学習」 きょうの授業で学ぶことを確認しよ う。 <p>2 身につける・考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「本文」「資料①」 よく読んで、保健体育の知識を身に つけよう。関連する資料もよく見て理解 を深めよう。 ・「実習」 実際に体を動かしておこない方を身 につけよう。 ・「コラム」「事例」 本文に関連した読みもの資料を読ん で知識を広げよう。 ・「保健の窓」「体育の窓」 保健と体育を関連させて考えてみよ う。 <p>3 まとめる・振り返る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学習のまとめ」 学習したことをもとに考えを伝えたり、日常生活に活かしたりしてみよ う。 ・「章のまとめ」 学習したことを振り返って、日常生活 に生かすことを考えよう。 	<p>○ 3年 保健⑤ 健康な生活と病気の予防③</p> <p>3 感染症の予防</p> <p>1 つかむ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「課題をつかむ」 新型コロナウイルス感染症の予防対策としてどの ようなことをしていたか振り返ってみよう。 ・「きょうの学習」 ①病原体を体に入れないためには、どのような対 策が必要でしょうか。 ②かかってしまった場合には、どうすればよいで しょうか。 <p>2 身につける・考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「本文」 ①3つの対策で感染症のリスクを減らす ②感染症にかかった場合には適切に対処する ・「資料①」 感染症のリスクを減らす3つの対策 ・「資料②」 人が顔をさわる回数 ・「資料③」 3つの咳エチケット ・「コラム」 マスクはなぜつける？ <p>3 まとめる・振り返る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学習のまとめ」 感染症のリスクを減らす①～⑤の具体的な行動を 「発生源をなくす」「感染経路を断つ」「体の抵抗力 を高める」の3つの対策に分類して番号をいれてみ よう。 ①こまめにうがい、手洗いをする ②適度な運動や じゅうぶんな休養をとる。 ③ふとんや洗濯物など の身のまわりの清潔（日光消毒）を心がける。 ④部 屋の換気を心がける。 ⑤予防接種をする。
<p style="text-align: center;">学 研</p>	<p>1 「ウォームアップ ▶ 課題の発見」 事例や情報などの問いから、この時間 で学習する課題を見つける。</p> <p>2 「学習の課題」 1時間の学習を通して身に付けるこ とや、考えたり、判断したりすることに ついて確認する。</p> <p>3 「本文と資料」 基礎・基本となる知識について、学習 する。</p> <p>4 「エクササイズ ▶ 課題の解決」 学習した知識や情報を基に、考えた り、調べたり、話し合ったりする。</p> <p>5 「学びを生かす ▶ 学びの活用」 1時間のはじめに見つけた課題の解 決方法や、学習を通して理解したことを 活用し、まとめたり伝えたりする。</p>	<p>○ 3年 保健編5章 健康な生活と病気の予防③</p> <p>1 感染症とその予防</p> <p>1 「ウォームアップ ▶ 課題の発見」 インフルエンザが冬によく流行するのはなぜでしょ うか。考えられる原因を挙げてみましょう。</p> <p>2 「学習の課題」 【わかる】感染症はどのように起こり、どうすれば 予防できるのでしょうか。 【考える】学級閉鎖などを例にして、感染症予防の 対策と回復について考えてみましょう。</p> <p>3 「本文」 ①感染症 ②感染症の予防 ③感染症の治療と回復 「資料1」 感染と発病 「資料2」 感染症の例とその特徴 「資料3」 さまざまな感染症の病原体 「資料4」 新型インフルエンザウイルスのでき方 「資料5」 感染症を報じる新聞記事 「資料6」 偏見や差別をなくすために</p> <p>4 「エクササイズ ▶ 課題の解決」 インフルエンザの流行の対策として、手洗いが勧め られたり、学級閉鎖が行われたり、予防接種が行われ たりします。これらはなぜ、インフルエンザの予防に 有効なのでしょうか。</p> <p>5 「学びを生かす ▶ 学びの活用」 自分のクラスが学級閉鎖になったとします。症状の ないあなたは、どのように過ごすのがよいか考えてみ ましょう。また、なぜそう考えたか、意見を交流して みましょう。</p>

【保健体育】

観点	(ウ) 主体的に学習に取り組む工夫
視点	⑥興味・関心を高めるための工夫
方法	単元内に掲載している資料の数及び具体例

	単元内に掲載している資料	学習内容	資料の数	「環境と健康」における具体例
東書	○ 「読み物」	体育	2	○ 3年 保健編5章 健康と環境 「読み物」 ・高山病 ・一酸化炭素中毒死 ・レジ袋の有料化 ・風評被害
		生活	6	
		心身	3	
		傷害	2	
		環境	4	
大日本	○ 「トピックス」	体育	8	○ 3年 保健編6章 健康と環境 「トピックス」 ・高地トレーニングの効果 ・冷房による体の不調 ・放射線の健康への影響 ・体内の水分量 ・災害時の情報の活用 ・食品の廃棄物
		生活	17	
		心身	10	
		傷害	8	
		環境	6	
大修館	○ 「コラム」「事例」「保健の窓」「体育の窓」	体育	9	○ 3年 保健⑥ 環境の健康への影響 「コラム」 ・気象情報が提供されるまで ・熱中症のリスクを調べよう ・ブルーライトに注意 ・空気汚染のいまとむかし ・日本で最初に敷かれた水道 ・復活した多摩川のアユ ・SNS情報の正確性を判断できるかな？
		生活	14	
		心身	9	
		傷害	7	
		環境	7	
学研	○ 「コラム」	体育	8	○ 3年 保健編6章 健康と環境 「コラム」 ・二酸化炭素が判断力を鈍らせる?! ・地球の水資源 ・現存する日本最古の下水道 ・災害時のトイレと健康 ・化学物質と健康
		生活	8	
		心身	2	
		傷害	6	
		環境	5	

【保健体育】

観点	(エ) 内容の構成・配列・分量
視点	⑦単元・題材や資料等の配列
方法	各単元における項目の構成

	第1学年	第2学年	第3学年
東 書	<p>保健編1章 健康な生活と疾病の予防①</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 健康の成り立ちと疾病の発生要因 2 運動と健康 3 食生活と健康 4 休養・睡眠と健康 5 調和のとれた生活 <p>■ 章末資料 ■ 学習のまとめ</p> <p>保健編2章 心身の機能の発達と心の健康</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 体の発育・発達 2 呼吸器・循環器の発育・発達 3 生殖機能の成熟 4 性に関する適切な態度や行動の選択 5 心の発達 6 自己形成と心の健康 7 心と体の関わり 8 欲求と心の健康 9 ストレスによる健康への影響 10 ストレスへの対処の方法 <p>■ 章末資料 ■ 学習のまとめ</p> <p>体育編1章 運動やスポーツの多様性</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 運動やスポーツの必要性和楽しさ 2 運動やスポーツへの多様な関わり方 3 運動やスポーツの多様な楽しみ方 <p>■ 章末資料 ■ 学習のまとめ</p>	<p>保健編3章 傷害の防止</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 傷害の発生要因 2 交通事故の発生要因 3 交通事故の危険予測と回避 4 犯罪被害の防止 5 自然災害による危険 6 自然災害による傷害の防止 ・ 共に生きる(発展) 7 応急手当の意義と方法 8 心肺蘇生法 <p>■ 章末資料 ■ 学習のまとめ</p> <p>保健編4章 健康な生活と疾病の予防②</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生活習慣病の起こり方 2 生活習慣病の予防 3 がんの予防 4 喫煙の害と健康 5 飲酒の害と健康 6 薬物乱用の害と健康 7 薬物乱用の社会的な影響 8 喫煙・飲酒・薬物乱用の要因と適切な対処 <p>■ 章末資料 ■ 学習のまとめ</p> <p>体育編2章 運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 運動やスポーツの効果 2 運動やスポーツの学び方 3 運動やスポーツの安全な行い方 <p>■ 章末資料 ■ 学習のまとめ</p>	<p>保健編5章 健康と環境</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 環境への適応能力 2 活動に適する環境 ・ 熱中症の予防と手当(発展) 3 飲料水の衛生的管理 4 室内の空気の衛生的管理 5 生活に伴う廃棄物の衛生的管理 ・ 放射線と健康(発展) <p>■ 章末資料 ■ 学習のまとめ</p> <p>保健編6章 健康な生活と疾病の予防③</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 感染症の広がり方 2 感染症の予防 3 性感染症の予防 4 エイズの予防 5 医薬品の利用 6 保健・医療機関の利用 7 健康を守る社会の取り組み 8 保健の学習を振り返ろう <p>■ 章末資料 ■ 学習のまとめ</p> <p>体育編3章 文化としてのスポーツの意義</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 現代社会におけるスポーツの文化的意義 2 国際的なスポーツ大会の役割 3 人々を結び付けるスポーツ <p>■ 章末資料 ■ 学習のまとめ</p>

<p style="text-align: center;">大日本</p>	<p>体育編1章 運動やスポーツの多様性</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 運動やスポーツの必要性和楽しさ 2 運動やスポーツへの多様な関わり方 3 運動やスポーツの多様な楽しみ方 <p>章末資料 学びを活かそう 学習のまとめ</p> <p>保健編1章 健康な生活と病気の予防</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 健康の成り立ち 2 運動と健康 3 食生活と健康 4 休養・睡眠と健康 5 調和のとれた生活 <p>章末資料 学びを活かそう 学習のまとめ</p> <p>保健編2章 心身の発達と心の健康</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 体の発育・発達 2 呼吸器官・循環器官の発育・発達 3 生命を生み出す体への成熟 4 思春期の心の変化への対応 5 考える心・感動する心の発達 6 人との関わりと自分らしさ 7 欲求への対処 8 ストレスへの対処 9 心と体の関わり <p>章末資料 学びを活かそう 学習のまとめ</p>	<p>体育編2章 運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 運動やスポーツが心身や社会性におよぼす効果 2 運動やスポーツの学び方 3 安全な運動やスポーツの行い方 <p>章末資料 学びを活かそう 学習のまとめ</p> <p>保健編3章 健康な生活と病気の予防</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生活習慣病の予防 2 がんの予防 3 喫煙と健康 4 飲酒と健康 5 薬物乱用と健康 6 喫煙、飲酒、薬物乱用のきっかけ <p>章末資料 学びを活かそう 学習のまとめ</p> <p>保健編4章 傷害の防止</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 傷害の発生要因と防止 2 交通事故の要因と傷害の防止 3 犯罪被害の防止 4 自然災害による傷害の防止 <p>資料 自然災害の脅威</p> <ol style="list-style-type: none"> 5 応急手当の基本 6 心肺蘇生法 7 出血があるときの応急手当 8 外傷の応急手当 <p>章末資料 学びを活かそう 学習のまとめ</p>	<p>体育編3章 文化としてのスポーツの意義</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 スポーツの文化的意義 2 国際的なスポーツ大会の文化的な役割 <p>資料 オリンピック・パラリンピックについて知ろう！</p> <ol style="list-style-type: none"> 3 人々を結び付けるスポーツ <p>学びを活かそう 学習のまとめ</p> <p>保健編5章 健康な生活と病気の予防</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 感染症の原因 2 感染症の予防 3 性感染症の予防 4 エイズの予防 5 個人の健康を守る社会の取り組み 6 医薬品の有効利用 <p>章末資料 学びを活かそう 学習のまとめ</p> <p>保健編6章 健康と環境</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 環境への適応能力 2 快適な環境の条件 3 空気の汚れと換気 4 水の役割と飲料水の条件 5 生活にともなう廃棄物の処理 6 環境問題への取り組み <p>章末資料 学びを活かそう 学習のまとめ</p>
<p style="text-align: center;">大修館</p>	<p>体育理論① 運動やスポーツの多様性</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 運動やスポーツの必要性和楽しさ 2 運動やスポーツへのかかわり方 3 運動やスポーツの多様な楽しみ方 <p>◎ 章のまとめ</p> <p>保健① 健康な生活と病気の予防①</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 健康の成り立ち 2 運動と健康 3 食事と健康 4 休養・睡眠と健康 <p>◎ 章のまとめ</p> <p>保健② 心身の発達と心の健康</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 体の発育・発達 2 呼吸器・循環器の発育・発達 3 生殖機能の成熟(1) 4 生殖機能の成熟(2) 5 性への関心と性情報への対処 6 知的機能・情意機能の発達 7 社会性の発達と自立 8 自己形成 9 欲求とその充足 10 心と体のかかわりとストレス 11 ストレスへの対処のしかた 12 実習 リラクゼーションの方法 <p>◎ 章のまとめ</p>	<p>体育理論② 運動やスポーツの効果・学び方・安全</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 運動やスポーツの体と心への効果 2 運動やスポーツの学び方 3 運動やスポーツの安全なおこない方 <p>◎ 章のまとめ</p> <p>保健③ 健康な生活と病気の予防②</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生活習慣病 2 生活習慣病の予防 3 がんとその予防 4 生活習慣病・がんの早期発見とその回復 5 喫煙と健康 6 飲酒と健康 7 薬物乱用と健康 8 喫煙・飲酒・薬物乱用のきっかけと対処 <p>◎ 章のまとめ</p> <p>保健④ けがの防止と応急手当</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 けがの原因と防止 2 交通事故の実態と原因 3 交通事故によるけがの防止 4 自然災害によるけがの防止 5 応急手当の意義と基本 6 心肺蘇生法の流れ 7 実習 心肺蘇生法 8 実習 止血法、包帯法、固定法 <p>◎ 章のまとめ</p>	<p>体育理論③ 文化としてのスポーツ</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 現代生活におけるスポーツの意義 2 国際的なスポーツ大会の意義と役割 3 人びとを結ぶスポーツ <p>◎ 章のまとめ</p> <p>保健⑤ 健康な生活と病気の予防③</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 感染症と病原体 2 感染症と体の抵抗力 3 感染症の予防 4 性感染症とその予防 5 エイズとその予防 6 保健機関とその利用 7 医療機関とその利用 8 医薬品の正しい使い方 <p>◎ 章のまとめ</p> <p>保健⑥ 環境の健康への影響</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 環境の変化への体の適応 2 気象情報の適切な利用 3 快適で能率のよい環境 4 室内の空気の汚染と換気 5 衛生的な飲料水の供給 6 し尿とごみの処理 7 災害と環境 8 私たちの生活と環境問題 <p>◎ 章のまとめ</p>

【保健体育】

<p>学 研</p>	<p>体育編1章 スポーツの多様性 1 スポーツの始まりと発展 2 スポーツへの多様な関わり方 3 スポーツの多様な楽しみ方 ○ 探究しようよ！ ○ 章のまとめ 保健編1章 健康な生活と病気の予防① 1 健康の成り立ち 2 運動と健康 3 食生活と健康 4 休養・睡眠と健康 5 調和のとれた生活 ○ 探究しようよ！ ○ 章のまとめ 保健編2章 心身の発達と心の健康 1 体の発育・発達 2 呼吸器・循環器の発達 3 生殖機能の成熟 4 性とどう向き合うか 5 心の発達(1) 知的機能と情意機能の発達 6 心の発達(2) 社会性の発達 7 自己形成 8 欲求不満やストレスへの対処 実習 リラクゼーションの方法 [もっと広げる深める]心と体のSOS ○ 探究しようよ！ ○ 章のまとめ ○ 1年の学習の終わりに</p>	<p>体育編2章 スポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方 1 スポーツが心身と社会性に及ぼす効果 2 スポーツの学び方 3 スポーツの安全な行い方 ○ 探究しようよ！ ○ 章のまとめ 保健編3章 健康な生活と病気の予防② 1 生活習慣病とその予防 2 がんとその予防 3 喫煙と健康 4 飲酒と健康 5 薬物乱用と健康 6 喫煙・飲酒・薬物乱用のきっかけ [もっと広げる深める]たばこ・酒・薬物に手を出さないために ○ 探究しようよ！ ○ 章のまとめ 保健編4章 傷害の防止 1 傷害の原因と防止 2 交通事故の現状と原因 3 交通事故の防止 4 犯罪被害の防止 5 自然災害に備えて [もっと広げる深める]自然災害から身を守るために① [もっと広げる深める]自然災害から身を守るために② 6 応急手当の意義と基本 実習 心肺蘇生法 実習 きずの手当 ○ 探究しようよ！ ○ 章のまとめ ○ 2年の学習の終わりに</p>	<p>体育編3章 文化としてのスポーツ 1 スポーツの文化的意義 2 国際的なスポーツ大会とその役割 3 人々を結び付けるスポーツ ○ 探究しようよ！ ○ 章のまとめ 保健編5章 健康な生活と病気の予防③ 1 感染症とその予防 2 性感染症とその予防/エイズ 3 健康を守る社会の取り組み 4 医療機関の利用と医薬品の使用 ○ 探究しようよ！ ○ 章のまとめ 保健編6章 健康と環境 1 環境の変化と適応能力 2 活動に適した環境 3 室内の空気の条件 4 水の役割と飲料水の確保 5 生活排水の処理 6 ごみの処理 7 環境の汚染と保全 ○ 探究しようよ！ ○ 章のまとめ 保健体育の学習の終わりに</p>
----------------	--	--	--

【保健体育】

観点	(エ) 内容の構成・配列・分量
視点	⑧発展的な学習に関する内容の工夫
方法	発展的な学習の扱い、記載数及び記載単元

	発展的な学習の扱い	記載数	学習内容と記載数 ※ () 内の数字は記載数
東 書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「発展」として、「学習指導要領」に示されていない内容ですが、必要に応じて学習しましょう。」と巻頭に示している。 ○ 主に章末に発展的な資料を掲載している。 	19	<ul style="list-style-type: none"> ○ 運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な 行い方 (1) ○ 文化としてのスポーツの意義 (1) ○ 健康な生活と疾病の予防 (7) ○ 心身の機能の発達と心の健康 (2) ○ 傷害の防止 (3) ○ 健康と環境 (4) ○ 巻末資料 (1)
大 日 本	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「発展」として、「学習指導要領」には示されていない発展的な学習内容です。興味・関心に応じて学習しましょう。」と巻頭に示し、単元内で本編と関連させ、発展的な内容の資料を掲載している。 ○ 主に章末と「トピックス」に発展的な資料を掲載している。 	15	<ul style="list-style-type: none"> ○ 運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な 行い方 (1) ○ 健康な生活と疾病の予防 (3) ○ 心身の機能の発達と心の健康 (3) ○ 傷害の防止 (2) ○ 健康と環境 (5) ○ 巻末資料 (1)
大 修 館	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「発展」として、「学習指導要領」の範囲外の内容です。先生の指示にしたがって学習しましょう。」と巻頭に示し、本編と関連させ、章末の「特集資料」として発展的な内容の資料を掲載している。 	13	<ul style="list-style-type: none"> ○ 運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な 行い方 (2) ○ 健康な生活と疾病の予防 (5) ○ 心身の機能の発達と心の健康 (1) ○ 傷害の防止 (3) ○ 健康と環境 (2)
学 研	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「発展」として、「学習指導要領」の範囲外で、興味・関心などに応じて取り組む「発展的な学習内容」と巻頭に示している。 ○ 主に章末の「探究しよう！」で発展的な活動を設定している。 	17	<ul style="list-style-type: none"> ○ 健康な生活と疾病の予防 (9) ○ 心身の機能の発達と心の健康 (1) ○ 傷害の防止 (5) ○ 健康と環境 (2)

観点	(オ) 内容の表現・表記
視点	⑨学習内容に関するマーク等の活用
方法	マーク等が示す内容

マーク等が示す内容	
東 書	<ul style="list-style-type: none"> ○ マークが示す内容 <ul style="list-style-type: none"> ・「キーワード」：今日の学習のキーワードを示している。 ・「ポイント」：資料を読み取るためのポイントを示している。 ・「リンク①」：関連する学習内容がこの教科書にあることを示している。 ・「リンク②」：関連する学習内容がほかの教科書にあることを示している。 ・「スキル」：関連する学習内容が巻末スキルブックにあることを示している。 ・「発展」：学習指導要領には示されていない内容だが、必要に応じて学習できることを示している。 ・「読み物」：学習内容に関する読み物を示している。 ・「虫眼鏡」：検索ワードを基に調べる活動を示している。 ・「D」：学習を広げるデジタルコンテンツを示している。 ○ キャラクターが学習のヒントやポイントを伝えている。
大 日 本	<ul style="list-style-type: none"> ○ マークが示す内容 <ul style="list-style-type: none"> ・「資料」：本文の内容をより理解したり、活動に取り組んだりする際に参考となる資料を示している。 ・「トピックス」：学習内容と関連が深い話題や読み物を示している。 ・「ミニ知識」：学習内容に関連した情報を、ミニ知識として示している。 ・「注意」：学習内容や生活のなかで、特に注意すべきことについて示している。 ・「リンク」「他教科」：関連した内容を学習するページや、他の教科とのつながりを示している。 ・「キーワード」：学習のポイントとなる大切な言葉を示している。 ・「家」：家で取り組みたい活動を示している。 ・「地域」：地域で取り組みたい活動を示している。 ・「発展」：学習指導要領には示されていない内容だが、興味・関心に応じて学習できるよう示している。 ・「WEB」：ウェブサイトにある動画や資料を使って学習できるところを示している。
大 修 館	<ul style="list-style-type: none"> ○ マークが示す内容 <ul style="list-style-type: none"> ・「実習」：実際に体を動かしておこない方を身に付けるものを示している。 ・「コラム」「事例」：本文に関連した読みもの資料を示している。 ・「体育の窓」「保健の窓」：保健と体育を関連させて考える資料を示している。 ・「キーワード」：本文の重要語句を示している。 ・「よみ取る」：資料をよみ取るためのポイントを示している。 ・「関連」「他教科」：関連したページや他教科とのつながりを示している。 ・「発展」：学習指導要領には示されていない内容だが、教師の指示にしたがって学習できることを示している。 ・「ほり下げる」：本文に出てくることばなどをくわしく解説している。 ・「二次元コード」：「動画コンテンツ」や「Web 保体情報館」「Web ワークシート」「保体クイズにトライ」にアクセスできる。
学 研	<ul style="list-style-type: none"> ○ マークが示す内容 <ul style="list-style-type: none"> ・「キーワード」：本文中の太字を中心とした代表的な重要語句を示している。 ・「技能」：方法を知ったり、身に付けたりする内容を示している。 ・「実習」：実際に行って、方法や技術を理解・習得する学習内容を示している。 ・「関連」：関連する学習内容へのガイドを示している。 ・「情報サブリ」：学習内容に関連したミニ知識を示している。 ・「リンク」：参考になるウェブサイトへのガイドを示している。 ・「探究」：「探究しようよ！」へのガイドを示している。 ・「発展」：学習指導要領には示されていない内容だが、興味・関心などに応じて取り組む「発展的な学習内容」を示している。 ・「協働」：教え合い学び合う課題を示している。 ・「コラム」：学習内容に関連した読み物資料を示している。 ・「二次元コード」：教科書サイトにアクセスできる。 ○ キャラクターが学習のヒントやポイントを伝えている。

観点	(オ) 内容の表現・表記	
	視点	⑩デジタルコンテンツの活用
	方法	技能の習得につながるデジタルコンテンツ（動画）の設定及び具体例
	技能の習得につながるデジタルコンテンツ（動画）を設定している単元及びコンテンツ数 ※（ ）内の数字はコンテンツ数	
東書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 二次元コードから、デジタルコンテンツ（動画）を掲載したページにアクセスすることができる。 ○ デジタルコンテンツ（動画）を掲載している単元 <ul style="list-style-type: none"> ・ 1年 保健編 2章 心身の機能の発達と心の健康（2） ・ 2年 保健編 3章 傷害の防止（11） 	<p style="text-align: center;">デジタルコンテンツ（動画）の具体例</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 2年 保健編 3章 傷害の防止 <ul style="list-style-type: none"> 7 応急手当の意義と方法 <ul style="list-style-type: none"> ・ 直接圧迫止血法 ・ 包帯法（包帯法①、巻き包帯による実践、固定具を使用した実践、段ボールで固定する場合、三角巾による実践） 8 心肺蘇生法 <ul style="list-style-type: none"> ・ 心肺蘇生の方法（心肺蘇生の方法、胸骨圧迫の方法、呼吸の確認） ・ 心肺蘇生の方法（気道の確保、人工呼吸） ・ AED（自動体外式除細動器）
大日本	<ul style="list-style-type: none"> ○ 二次元コードから、デジタルコンテンツ（動画）を掲載したページにアクセスすることができる。 ○ デジタルコンテンツ（動画）を掲載している単元 <ul style="list-style-type: none"> ・ 2年 保健編 4章 傷害の防止（12） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2年 保健編 4章 傷害の防止 <ul style="list-style-type: none"> 6 心肺蘇生法 <ul style="list-style-type: none"> 資料2 心肺蘇生法の手順（流れ） 心肺蘇生法の手順（方法） <ul style="list-style-type: none"> 胸骨圧迫の正しい方法 気道確保の正しい方法 人工呼吸の正しい方法 AEDの使い方 7 出血があるときの応急手当 <ul style="list-style-type: none"> 資料1 傷の手当の基本 資料2 鼻出血 資料3 包帯の巻き方 資料4 ネット包帯 8 外傷の応急手当 <ul style="list-style-type: none"> 資料2 三角巾を使った固定のしかた 資料3 当て物を使った固定のしかた（雑誌） 当て物を使った固定のしかた（タオルを巻いた板）
大修館	<ul style="list-style-type: none"> ○ 二次元コードから、デジタルコンテンツ（動画）を掲載したページにアクセスすることができる。 ○ デジタルコンテンツ（動画）を掲載している単元 <ul style="list-style-type: none"> ・ 1年 保健② 心身の発達と心の健康（4） ・ 2年 保健④ けがの防止と応急手当（7） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2年 保健④ けがの防止と応急手当 <ul style="list-style-type: none"> 7 実習 心肺蘇生法 <ul style="list-style-type: none"> 実習1 胸骨圧迫 実習2 AEDの操作 実習3 気道確保と人工呼吸 8 実習 止血法、包帯法、固定法 <ul style="list-style-type: none"> 実習1 止血をする（直接圧迫止血法） 実習2 包帯で保護と固定をする 実習3 三角巾で保護と固定をする 実習4 固定具で固定をする
学研	<ul style="list-style-type: none"> ○ 二次元コードから、デジタルコンテンツ（動画）を掲載したページにアクセスすることができる。 ○ デジタルコンテンツ（動画）を掲載している単元 <ul style="list-style-type: none"> ・ 1年 保健編 2章 心身の発達と心の健康（3） ・ 2年 保健編 4章 傷害の防止（8） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2年 保健編 4章 傷害の防止 <ul style="list-style-type: none"> 実習 心肺蘇生法 <ul style="list-style-type: none"> ・ 心肺蘇生法の流れ ・ 胸骨圧迫 ・ AEDパッドの貼り方 ・ 人工呼吸 ・ 直接圧迫止血法 ・ 包帯法 巻き包帯（腕） ・ 包帯法 巻き包帯（指） ・ 固定法 足首の捻挫